

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社サーキュラーペット			住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒709-4612 岡山県津山市くめ団地50-77		
本票作成	部署名：技術部						
主たる業種	分類コード	18	業種名：プラスチック製品製造業				
事業の概要	ペットボトル再生						
県内の主な工場等	番号	工場等の名称			所在地		
	①	株式会社サーキュラーペット			津山市くめ団地50-77		
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)						

計画期間	令和 7 年度 ~ 令和 7 年度 ( 1 箇年度)									
削減目標	いずれかを選択	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 △ 41.4 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満	
		<input type="checkbox"/> 原単位基準								○
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 6 年度)			目標年度 (令和 7 年度)						
	5,490 t CO <sub>2</sub>			7,761 t CO <sub>2</sub>						
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称			基準年度 (令和 6 年度) の排出量					
	①	株式会社サーキュラーペット			5,490 t CO <sub>2</sub>					
					t CO <sub>2</sub>					
					t CO <sub>2</sub>					
					t CO <sub>2</sub>					
					t CO <sub>2</sub>					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		CO <sub>2</sub> / ( )	CO <sub>2</sub> / ( )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 6 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

24年に稼働開始後、25年度は80%程度の稼働見込みであり26年度には本格稼働の予定である。したがって温室効果ガス排出量の基準年度は28年度とし削減計画を立案することになる。当事業所の主要エネルギー源は電力であり、温室効果ガス削減は電力使用量の削減による。このため省電力のための設備のエネルギー効率向上や電気の適正使用などにより、省エネ法に基づく年1%以上の温室効果ガス排出削減に取り組む。

【目標削減率達成のための推進体制】

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心としたエネルギー管理体制を整備

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
株式会社サーキュラーペット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冷暖房温度の見直しによるエネルギー使用量の削減</li> <li>・チラー温度の適正化</li> </ul>

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
株式会社サーキュラーペット	・空調設備の運用改善（設備管理による改善）

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

24年に稼働開始後、25年度は80%程度の稼働見込みであり26年度には本格稼働の予定である。したがって温室効果ガス排出量の基準年度は28年度とし削減計画を立案することになる。当事業所の主要エネルギー源は電力であり、温室効果ガス削減は電力使用量の削減による。このため省電力のための設備のエネルギー効率向上や電気の適正使用などに取り組む。27年度の計画時に詳細な数値目標を設定します。